



8 月 28 日(金)・29 日(土)「シビックプライド」は育つのか ひつじサミット尾州の新たな挑戦

工場見学と対話を通じて産地の未来を語る初の市民参加型企画が始動

ひつじサミット尾州実行委員会は、尾州産地の工場を舞台にした体験型ワークショップ「尾州よりあい会議 ～産地をもういちど“よりあう”日～」を開催します。

プログラム内容

①「私と産地の距離」を見つめる(30 分)

工場へ入る前に、参加者それぞれが今感じている「尾州との距離感」を共有します。

② 工場で「産地のかけら」を見つける(60 分)

実際に工場内を歩き、機械の音や匂い、職人の技術に触れながら、自分の心が動いた瞬間や印象に残った出来事を「産地のかけら」として集めます。

③ 「私」と尾州を撚り合わせる(15 分)

工場で見つけた気づきに、自分の思い出や感情を重ね合わせ、「尾州を構成する要素」を参加者同士で整理・共有します。

④ 10 年後の尾州を描く(30 分)

「10 年後の尾州にあったらいいもの」を自由に語り合い、地域の未来について参加者全員で描きます。

☆ココが見どころ！ ☆ ワークショップの前後でアンケートを実施し、参加者のシビックプライド(地域への愛着と誇り)の変化を検証します。



【ひつじサミット尾州とは】

尾州産地の企業が連携して開催するオープンファクトリーイベントです。

普段は立ち入ることのできない工場を一般公開し、参加者がものづくりの現場を体験できる機会を創出しています。2021年の開始以来、延べ8.8万人以上が参加し、関連売上は6,000万円を超えています。また、地域産業の魅力発信や産業観光の推進が評価され、経済産業省の後援も受けています。



【尾州よりあい会議 開催概要】

■日時・会場

①8月28日(金)17:00～20:00

艶清興業株式会社（染色・整理）

愛知県一宮市三条字天神西29番地

②8月29日(土)10:00～13:00

三星毛糸株式会社（織物・編物）

岐阜県羽島市正木町不破一色字堤外898

※各回45名まで [Google フォーム](#)より事前申込(8月19日〆切)

■ファシリテーター

ファシリテーターには、地域やまちづくりのプロジェクトに携わる日建設計・PYNTの吉備友理恵さんと、共創人口創出事業「conomichi」を手掛けるJR東海の吉澤克哉さんを迎えます。異なる分野で地域と人をつなぐ実践者とともに、参加者一人ひとりが尾州の未来について対話を深めます。



日建設計・PYNT
吉備友理恵さん



JR 東海・conomichi
吉澤克哉さん



参加申込はこちら

【問い合わせ先】

組織名：ひつじサミット尾州実行委員会

担当：中原 誌公 電話：080-3660-3975 E-mail：sik.nakaharaknit@gmail.com

